社会を見つめ、未来を問い続ける社会科教育の創造

～「問い」と「資料」を通して、想像豊かに探求していく学びを創造する～

問いの深まりを実現する問題解決的な単元構成

社会的事象と出会う問い

わたし(個人)の問い

学習内容の大まかな把握

意欲を喚起
子どもが予想可能
協力する必然性

学習課題に向かう問い

驚き　疑問　気付き　困惑　感動

わたしたち(クラスみんな)の問い

みんなで追究・解決する大きな問い(単元の学習問題)

想像豊かに
問いや仮説を立てながら課題を追究

これを調べれば分かるはずだ

これと関係あるんじゃないか

このことから調べていこう

学習問題を追究・解決するための毎時の授業

出会いの資料

問いを生み出す資料

学習問題を追究・解決するための具体の問い

子どもの予想　子どもの予想　子どもの予想

予想をもとに調べるための資料　予想をもとに調べるための資料　予想をもとに調べるための資料

自分の予想に関係している資料を選択・決定

焦点化する問い

確かめる(納得する)ための資料

見えなかった社会が見えるようになる

・学びの整理
・学びの再組織化
・学びの定着

学習問題に立ち返り、まとめに向かう問いかけ

学びの発展

みんな(社会)の問い

新たな問い、価値を創造する

・知識活用
・意思決定
・価値判断

実社会につなげる問い

社会への関わり方を選択・判断

よりよい社会の創造